

ザリガニのだっ皮のひみつをさぐるパート2

玉名市立陸合小学校 6年 前田 祐弥

1 研究の目的

1年間の様子を観察することで、脱皮によって成長していくザリガニの秘密をさぐりたかったので調べることにした。

2 研究の方法

1年間を通して、大きさの違う2匹のザリガニ（大・中）を観察し、違いを比べる。

3 研究の結果

(1) 中ザリガニ・・・最初の体長は4cm

脱皮した日	脱皮の間隔	体長 (cm)	体の色	足の再生
① H28 7/30	21日目	4.5	白っぽく透明	
② 8/9	10日目	5	少し赤っぽい	
③ 9/3	25日目	5.5	グレー	
④ 10/5	33日目	6	頭の方が茶色	
⑤ 11/11	36日目	6.5	グレー	11/21 左足がとれる
⑥ H29 1/8	58日目	7	全体的に青っぽいグレー	1/22 透明の足はえはじめ
⑦ 2/7	30日目	7.5	全体的に青っぽい	2/7 完全再生
⑧ 7/21	164日目	8	背中が赤っぽい	

(2) 大ザリガニ・・・最初の体長は7cm

脱皮した日	脱皮の間隔	体長 (cm)	体の色	足の再生
① H28 7/20	11日目	7.5	赤茶色っぽい	足がとれる
② 8/6	17日目	8	赤茶色が薄くなった	完全再生
③ 11/23	109日目	9	尾以外は青っぽい	
④ H29 1/4	42日目	10	より青白い	

4 研究のまとめ

室内で飼ったザリガニは冬でも脱皮をするが、その間隔は長くなり、季節によって脱皮の間隔に違いがあることが分かった。小さいザリガニほど脱皮の回数が多く、成長しやすい。それから脱皮の前後や脱皮中の様子には大きな変化はなかったが、体が大きくなるにつれ、脱皮に時間がかかることも分かった。また、脱皮しないと足も再生しないのではなく、ゆっくりと足が伸び、再生していくが、脱皮をする方が早く再生できることも分かった。

5 研究の感想

今回の研究で脱皮しなくても足が再生することが分かり、ザリガニの生命力に驚いた。また、脱皮するのに時間がかかり脱皮後もぐったりしている様子から、天敵に襲われたとしても逃げられないのではと思うと、自然の中で生き延びるのは厳しいことだと感じた。